

つくるは易し 治すは難し 褥瘡（じょくそう）予防宣言！

日本褥瘡学会



みんなで
見守ろう



どうして
10月20日なの？



とこ ずれ
10月20日の語呂からきてるのよ。
褥瘡（じょくそう）は
悪化すると命にも関わるので
予防と早期発見が大切なのよ。



10月20日は褥瘡（じょくそう）予防の日（10月14日～20日は褥瘡（じょくそう）予防週間）

“褥瘡（じょくそう）”は、ベッド・布団や椅子などと皮膚が接触する部分に強い力が加わることで皮膚の血の流れが悪くなり皮膚やその下の組織がダメージを受けてできる損傷です。

食事が十分とれない、自分で体を動かすことができない、トイレで排泄できないなどの方々にできやすいです。

骨が突出している部分が赤くなっているのを見つけたら、かかりつけ医、ケアマネージャー、訪問看護師、在宅褥瘡予防・管理師および皮膚・排泄ケア認定看護師等に相談しましょう。

※ 10月14日～20日は褥瘡（じょくそう）予防週間です。